



TEAM NEXT YONEZAWA

株式会社 tree (春日)

不便さを楽しめるのは、大人になった証拠だ

「不便っておもしろいぞ！」をテーマに tree が2020年から始めたプロジェクトが「ざいご太郎塾」。米沢の名人・達人たちを講師として迎え、「今の時代だからこそ不便さを楽しみ、本当に大切な宝ものである生きるために必要なこと」と、先人の『知恵』から改めて学ぶ」と「健康」をコンセプトにした講座やツアーを協力者とともに開催しています。プロジェクト開始から4年が経過し、「山菜と秘境温泉を楽しむ会」などリーダーがついた人気企画もいくつか出てきました。口コミで人気広がりが始まりましたが、「その土地をよく知る人と一緒に、その土地ならではの体験をする



tree 代表取締役
金田 江里子 さん



▲草木塔を訪ねる



▲名人監修の下キノコ観察会

のが一番おもしろい観光だろう」との思いから、参加者とその道の名人・達人が充実した交流機会を得られるように、1回当たりの人数は10人前後に限定しています。

金田さんの本業はデザイナーですが、首都圏で暮らす仕事仲間からの「金田さんがおもしろいと思うツアーを企画してほしい」という一言で旅行を企画。「神社仏閣を巡って、名物を食べ、お土産を買って帰るだけのツアーなら米沢じゃなくてもできる」との思いから、米沢を感じられる題材に絞って提案をしました。金田さんが友人の立場で米沢を案内するのではなく、名人・達人を交えたツアーにした大きな理由は、持続可能な活動にしたいから。企画の中にはこれまで、地元の有志が無償ボランティアで行うような体験活動もありました。しかし、仕事にならなければ若い世代がその知恵や技術を継承する気にならず、米沢の伝統や知恵が受け継がれないとの考えから、仕事として名人・達人に依頼しています。ツアー以外にも、田舎ならではの体験ができる講座や体験会など、月1回のペースでいろいろな



tree ホームページ



ざいご太郎塾 ホームページ

イベントを開催しています。こうした独創的な活動の噂を聞いて、近年ではオーストラリアやインドなど海外からの訪問者もあつたそうです。

まだまだ知られていない米沢の素敵な風景や伝統・文化を、事業を通じて伝えていきたいと語る金田さん。「私は案内役でもあるんですが、参加者でもあるんです。自分がおもしろいと思った企画を通じて、私も知らなかった米沢のことを知れるので、とても楽しいです。素敵なざいご太郎さんはまだまだいらつしやると思うので、ぜひ一緒に仕事をしたいです」。



▲太鼓によって健康増進を図る「エクサドン」体験会

※ざいご太郎：主に東北地方での方言で田舎者を指す言葉。「ざいご太郎塾」の中では、米沢のことをよく知る地元の名人・達人をざいご太郎と呼びます。ざいご太郎仲間を募集中。

「米沢市役所 TEAM NEXT YONEZAWA」の取り組み

米沢市役所が取り組む米沢品質向上運動の具体的な取り組みとして、市役所への満足度調査「市役所あるあるアンケート」を募集しています。右の二次元コードから米沢市役所 TNY のページに進めますので、そちらのコメント欄に米沢市役所を利用してお気づきの点などをご記入ください。

関係各課で情報を共有し、より良い市役所を目指してまいります(原則としてコメントへの返信は行いませんのでご了承ください)。



TEAM NEXT YONEZAWA

